

■人権

15. LGBTQ (もしくはSOGI) の権利を保障するための法制化に賛成ですか? 反対ですか?

	たかみちか	山本順三	八木邦靖	松木たかし
①賛成		③自民党では性的指向・性自認(LGBT)に関する広く正しい理解の増進を目的とした議員立法の速やかな制定を実現するとともに、民間や各省庁が連携して取り組むべき施策を推進し、多様性を認め、寛容であたたかい社会を築いていきます。ジェンダーアイデンティティというある一定の継続した性に関する認識を法律案とするにあたって、わが党が準備している「理解増進法案」では、「性自認」について「自己の属する性別についての認識に関する性同一性の有無又は程度に係る意識」と定義して議論しています。		
②反対	①	性自認の定義を性同一性の定義に一致させ、拡大解釈や誤用を防ぐことが必要だと考えています。	②	②
③その他()				

16. 選択的夫婦別姓に賛成ですか? 反対ですか?

①賛成			③市町村での対応が良い	
②反対	①	②		②
③その他()				

17. 日本のジェンダーギャップ(男女格差)指数は156カ国中120位ですが、これについてどう思いますか？

	たかみちか	山本順三	八木邦靖	松木たかし
簡潔にご説明ください	特に、政治、経済分野の指数が低い。政治については、国会議員をはじめ各自治体においても、男女差が著しい。これを解消するには、クオータ制(割当制)の導入も必要である。保守政治家による「伝統的家族制度」を守ろうとする意識が、様々な法律、制度に悪影響を与えており、これを変えていかなければならない。	2020年12月に閣議決定された「第5次男女共同参画基本計画」においては、①経済分野における女性の参画拡大について2019年に改正した「女性活躍・女性支援推進法」に基づき着実に取組を進めるとともに、②政治分野についても2018年に議員立法により成立した「政治分野における男女共同参画推進法」の趣旨に沿って取組を進めていくことなどが盛り込まれており、本計画に基づき女性の参画拡大・活躍推進に引き続き取り組んでまいります。	ジェンダーギャップ調査を出しているがその各数値は教育については世界一であり、政治活動、経済活動で女性が自らの意思で人生を決定していると言える。	男女は同権だが、身体的にも適性にも差があるのは当然である。差を埋める行為こそ自然の摂理に反する。

18. 現在先進国の中で最低レベルである女性国会議員の割合を改善する必要があると考えますか？

①改善は必要である	①	③第5次男女参画基本計画と女性版骨太の方針に基づき、指導的地位に占める女性割合を3割程度とすることを目指しております。女性議員や女性候補者に対するハラスメントが存在し、政治への女性の参画にとって障壁の一つとなっているとの認識のもと、ハラスメントに関する政府の実態調査も参考に	③男女で区別、差別すべきでない。能力のある人になるべき。	②
②改善は必要ない				
③その他()				

枠内に入りきらなかったので、最終ページに全文をご紹介します。

会議規則の整備や、会議規則委欠席事由に育児・介護等を明文化することの促進・整備等について国や地方自治体に対し、申し入れを行って

山本順三さんの回答全文をご紹介します。

8. 戦争をしないためには何が必要だと思いますか？

ロシアによるウクライナ侵略は、世界各国の安全保障観を大きく変容させました。ドイツは、安全保障政策を転換し、防衛予算をGDP比2%に引き上げ、フィンランドやスウェーデンは、伝統的な中立政策を転換し、NATO加盟申請を表明しております。日本も対露外交を転換するという決断を行い、国際社会と結束して、強力な対露制裁やウクライナ支援に取り組んでいます。岸田総理は平和国家である日本の総理大臣として「日本国民の生命と財産を守り抜き、地域の平和秩序に貢献する責務があります」と力強く発言されております。

戦争をしないためには対立を求めず、対話による安定した国際秩序の構築が必要であります。と同時に、今回のケースや北朝鮮などルールを守らず、他国の平和と安全を武力や威嚇によって踏みにじる者が現れる事態には備えなければなりません。そうした事態を防ぎ、自ら守る手段として、抑止力と対処力を強化することも必要であると考えます。日本を取り巻く安全保障環境が一段と厳しさを増す中、本年末までに新たな国家安全保障戦略を策定し、防衛力を5年以内に抜本的に強化し、その裏付けとなる防衛費の相当な増額を確保する必要があります。その際、いわゆる「反撃能力」を含め、あらゆる選択肢を半町せず、国民の命と暮らしを守るために何が必要かを現実的に検討しますが、日本の平和国家としての在り方は不変であります。

18. 現在先進国の中で最低レベルである女性国会議員の割合を改善する必要があると考えますか？

③第5次男女参画基本計画と女性版骨太の方針に基づき、指導的地位に占める女性割合を3割程度とすることを目指しております。女性議員や女性候補者に対するハラスメントが存在し、政治への女性の参画にとって障壁の一つとなっているとの認識のもと、ハラスメントに関する政府の実態調査も参考にしながら、啓発・教育活動の在り方などについて検討しております。この他にも、自民党では女性議員が活躍しやすい環境整備のために、議会における出産に係る産前・産後期間にも配慮した会議規則の整備や、会議規則委欠席事由に育児・介護等を明文化することの促進・整備等について国や地方自治体に対し、申し入れを行っております。